

「社協」は、みなさんの参加とささえあいで、地域福祉をすすめる福祉団体です。

ホームページアドレス
<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/shakyo>

編集・発行 季刊

社会福祉法人
横須賀市社会福祉協議会

〒238-0041
横須賀市本町2-1

TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264



横須賀が大好き!
2007. 市制100周年

よこすか 福祉の輪 市民会議 この2年



春の塚山公園

横須賀市 児童相談所 が誕生

中核市では、全国で最初の市児童相談所です。場所は、さいか屋東館(旧商工会議所)2階です。

お問い合わせ 市児童相談所
TEL.820-2323



介護保険制度が改正



改正により、「介護が必要になったとき」だけでなく、「できるかぎり介護状態にならないように」という「介護予防」にも重点を置いたしくみに変わりました。要支援1・2と認定された方は、生活機能の維持・向上を目的とした介護予防サービスが利用でき、また、要介護・要支援になるおそれのある方は、その防止や状態の悪化を防ぐため、市が実施する介護予防事業に参加できます。

お問い合わせ 市長寿社会課 TEL.822-8308

平成18年4月1日から...

障害者自立支援法がスタート

サービスを利用する場合は、定率負担でサービス費用の10%を負担し、施設入所者は、食費、光熱水費なども負担することになりました。

お問い合わせ 市障害福祉課 TEL.822-8248

4月26日開催

よこすか福祉の輪市民会議 活動報告会の開催

よこすか福祉の輪市民会議の2年間の活動報告と、これからの地域福祉について意見交換を行います。市民会議委員以外の方の参加もお待ちしています。15分前までに直接会場においで下さい。

〈と き〉4月26日(水) 14時～16時

〈と ころ〉市総合福祉会館5階ホール

〈内 容〉市民会議の4つの検討グループによる活動報告、意見交換など

よこすか福祉の輪市民会議では、こんな活動をしています。

よこすか福祉の輪市民会議は、福祉の輪でつながる社会をつくり、住民一人ひとりの積極的な参加・参画を得て、行政や社会福祉協議会等と協働して「福祉のまちづくり」を行おうとするものです。

平成16年8月に発足し、地域の関係団体からの推薦や公募による約100人の市民で構成されています。現在、市民会議では、メンバーが4つのテーマで検討グループに分かれ、市民が進める地域福祉の視点から検討・活動しており、各グループとも、ほぼ月1回のペースで集まり討議しています。

【検討グループ】

- 第1グループ シンポジウム等の計画・実施を通じて、コミュニケーションの輪を広げる
- 第2グループ 福祉活動に関心を深め、充実した活動を行う
- 第3グループ 地域活動のモデルとなるような事業(地域福祉特区)の募集、支援
- 第4グループ 地域活動の拠点となる「井戸端」を設置する

【市民会議の主な活動】

第1回「よこすか福祉の輪のつどい」の開催

- 日時場所：平成17年1月27日、総合福祉会館
- 参加者数：約330人
- テーマ：「私たちの地域をこんなまちにしたい」



「若者も参加しよう!福祉の輪のつどい」の開催

- 日時場所：平成17年7月30日、総合福祉会館
- 参加者数：130人(中・高・大学生68人、他62人)
- 内 容：若者のボランティア事例紹介

第2回「よこすか福祉の輪のつどい」の開催

- 日時場所：平成17年10月22日、総合福祉会館
- 参加者数：約111人
- テーマ：「地域に活かそう!男性パワー」



よこすか福祉の輪市民会議 (第二期) 委員の募集

地域福祉をみんなで考える「よこすか福祉の輪市民会議」の委員を募集します。

- 〈対 象〉市内在住・在勤・在学の方
 〈定 員〉30名程度(任期 2年 平成18年7月1日～)
 〈締め切り〉5月19日(金)

ご希望の方は必要事項と応募の動機を200字程度にまとめて、応募用紙を健康福祉総務課へ郵送してください。応募用紙は、市健康福祉総務課、市政情報コーナー、各行政センター、役所屋、総合福祉会館、市社会福祉協議会で配布しています。

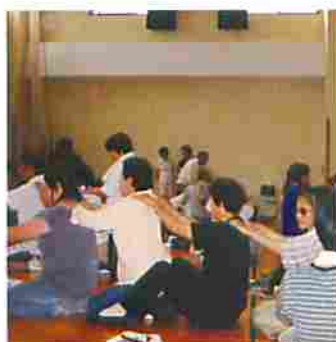


市地域福祉計画・市社協地域福祉活動計画にもとづく 地域福祉特区活動プランを募集します。

住民のみなさんが地域の中で支え合い、助け合う福祉活動の実践や検討などに取り組む事業を提案していただき、「地域福祉特区」と位置づけて支援するものです。市内のほかの地域にも広がることを期待できる先進的なモデル事業をお考えのグループのご応募をお待ちしています。

- 〈応募期間〉平成18年(2006年)4月3日(月)から5月2日(火)まで
 〈応募条件〉「支え合う地域活動」をテーマとする横須賀市民の市内地域活動であれば、組織の大きさや所属は自由です。
 〈応募方法〉詳細は、募集案内をご覧ください。募集案内は、市健康福祉総務課、各行政センター、役所屋、総合福祉会館、市社会福祉協議会でお配りしています。
 また、市 HP(http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/chiiki_fukushi/index.html)でも閲覧できます。
 市健康福祉総務課あてに郵送、FAX、Eメール等で応募してください。

平成17年度の認定事業



団 体 名	事 業 内 容
北下浦地区フリフリグッパ 体操を広める会	介護予防につながるだれでもできる体操の普及
みかん台ボランティア会	井戸端会議など地域の中で支え合うボランティア活動の実施
三浦半島パソコンサポートネット	平成町地域においてシニアや障害を持つ人向けのパソコン相談会、ミニ講習会の開催

ご存知ですか? 長期生活支援資金

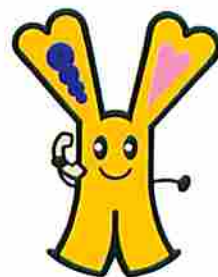
ここ最近、新聞記事やテレビ番組などで、よく耳にするリバースモーゲージ。どのような内容かご存知ですか？
まず、リバースモーゲージという言葉の意味から。リバース(reverse)には「逆の」や「反対の」、モーゲージ(mortgage)には「担保」や「抵当」という意味があります。つまり、リバースモーゲージを直訳すると、「逆抵当融資」や「逆住宅ローン」となるわけです。

このリバースモーゲージ、金融機関や住宅メーカー、地方自治体などでも行われていますが、横須賀市社協で相談を受け付け、神奈川県社協で実施している制度が「長期生活支援資金」です。

この資金では、一定の居住用不動産を有し、将来にわたりその住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金を貸付けております。貸付対象や貸付内容等は次のとおりですが、他にも要件等がございますので、ご相談を希望される場合には事前にご連絡ください。

● 貸付対象(次の事項すべてに該当する世帯です)

- 借入申込者が単独(同居する配偶者との共有名義も可)で所有する不動産に居住していること。(マンションは不可)
- 不動産に賃借権等の利用権や抵当権等の担保権が設定されていないこと。
- 配偶者またはその親以外の同居人がいないこと。
- 世帯構成員が65歳以上であること。
- 借入世帯が住民税非課税世帯であること。



● 貸付内容等

貸付限度額	居住用不動産(土地)の評価額の70%(評価額が1,500万円以上の土地)
貸付期間	貸付元利金が貸付限度額に達するまでの期間または借受人の死亡時までの期間
貸付額	1ヵ月30万円以内
貸付利子	年利3%または※長期プライムレートのうち、いずれか低い利率
償還期限	借受人の死亡時など貸付契約終了時
その他	全ての推定相続人の同意が必要であり、推定相続人の中から連帯保証人1名を選任します。

※銀行(民間金融機関)が、企業に対して資金を、1年以上貸し出す際の代表的な金利。

【地域福祉課 生活福祉資金担当 TEL.(821)1301】

ローンセンターは休日も営業!

住宅ローン・消費者ローン等予約申し込みいただけます

- 横須賀ローンセンター 0120-413-357 ■本 店ローンセンター 046-828-6264 ■久里浜ローンセンター 046-830-5095
 ■逗 子ローンセンター 046-871-8476 ■上大岡ローンセンター 0120-470-417 ■藤 沢ローンセンター 0120-412-230
 ■茅ヶ崎ローンセンター 0120-472-194

SHONAN 湘南信用金庫

平成18年度は、こんなことをします!

～横須賀市社会福祉協議会実施事業紹介～

★一人ひとりが福祉への理解を高めるために

- 社協だよりの発行(年4回、4・7・10・1月)
- ホームページ(<http://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/shakyo>)
- 福祉のまちづくり出張トーク
- やさしさ広がれふれあいフェスティバル ほか



★子供の頃から地域や福祉にふれられる環境づくり

- 高校生福祉体験学習(はまゆうキャンプ)
- ボランティア体験学習
- 小・中・高ボランティアスクール ほか

★身近な地域における福祉活動の推進

- 17地区社会福祉協議会活動支援
- 社会福祉推進委員活動の推進
- ふれあいいきいきサロン・子育てサロンの推進 ほか



★さまざまなボランティア活動・市民活動の推進

- よこすかボランティアセンターの運営
- 地区ボランティアセンター活動支援
- ボランティアグループ等活動支援
- 各種ボランティア講座等の開催
- 布えほん・布おもちゃ貸出
- おもちゃの病院
- ハンディキャブ等送迎サービス事業
- ふれあいキャンプ ほか

★誰もが安心して生活できるために

- 地域福祉権利擁護事業(あんしんセンター・高齢者・障害者の福祉サービス利用支援や金銭管理)
- 法人後見事業
- ふれあいお弁当事業
- 低所得者等援護事業
- 生活福祉資金貸付事業
- 各種相談事業(最終面参照) ほか



★多種・多様な団体・機関等との連携、協働事業の推進

- 多種多様な機関・団体等相互の連携づくりの支援
- 市地域福祉計画との協働事業の推進
- 共同募金運動の推進 ほか

あなたのパソコンライフを応援 ～知的・素敵生活をサポートします!～

★各種講座(フリータイム制)

★出張・持ち込みサポート

★いきがい教室(ボランティア講座)

65歳以上の方対象無料講座2回(申込制/往復はがきにて)
第1・3水曜日 午後1:30～3:30(祝日の場合/翌週水曜日)

★Webショップ販売

【教育ソフト・手作りアクセサリ】

パソコンゼミ

マイ・ブライツ

〒239-0807 横須賀市根岸町3-16-2 KSビル3F TEL/FAX 046-838-0381
営業時間 月～金曜日 9:30～17:00 休業日 土・日・祝日 <http://www.my-bright.co.jp>



赤い羽根共同募金結果報告



毎年10月1日から12月31日まで全国一斉に行われ、大勢の方々に支えられている共同募金運動。昨年みなさまから寄せいただいた寄付金は、別表のとおりとなりました。あたたかいお気持ち、ありがとうございました。

横須賀市における共同募金運動は、平成14年度から「一般募金」(赤い羽根募金)と「年末たすけあい」を統合し、年1回の運動として取り組んでいます。配分の際にはこれまでの二つの募金の趣旨にしたがって取り扱っています。その内訳は、実績総額の60%を一般募金分、40%を年末たすけあい分とし、一般募金分(A)は、神奈川県共同募金会から横須賀市を含む広く県下の民間社会福祉施設・団体へ平成18年度に配分される予定で、年末たすけあい分(B)は、横須賀市社会福祉協議会を通じて市内の社会福祉施設・団体へ配分しました(一部18年度に配分)。

募金方法	実績総額(円)	実績総額(円)	
		一般募金	年末たすけあい
戸別募金	77,013,702	42,412,299	34,601,403
街頭募金	2,397,299	2,397,299	
法人募金	1,738,700	1,738,700	
職域募金	4,293,779	4,293,779	
校内募金	567,847	567,847	
その他の募金	492,181	492,181	
合計	86,503,508	51,902,105	34,601,403

配分先	配分額(円)	合計
県内民間社会福祉施設・団体	51,902,105	51,902,105
障害者地域作業所(38カ所)	2,660,000	34,601,403
障害者生活ホーム(26カ所)	910,000	
障害者地域訓練会(30団体)	1,050,000	
児童福祉施設・団体等(3施設・団体)	185,000	
地区社会福祉協議会(17地区)	29,796,403	

神奈川県共同募金会

A

横須賀市社会福祉協議会

B

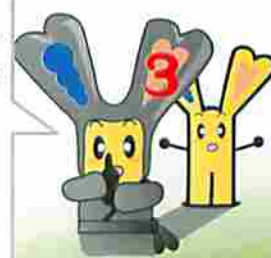
★個人(56名)
小森良昭・佐々木道子・川島久子・斎藤たえ・笹原美子・青木富美子・庭野静子・松田典子・平井喜久子・向井美智子・浅野巳代・土屋通子・中島しめ子・小原啓子・岩島エイ・山崎敏子・渡辺静江・関澤滋子・奥田良子・林すみ・佐野益水・大竹翼・大竹良・久保田朋恵・辻村陽子・小笹万士・栗田衛・栗田百合子・御子柴智義・富山孝・高橋真澄・幾島達登美・秋本敏智・早川茂子・二見幸一・萩原君枝・山中光子・高柳やそみ・柴崎三沙子・向原久美子・堀田八千代・宗石良美・清野加夜子・小林淳子・鶴沼敦子・佐藤登志子・阿部志郎・菅宮建吉・最上満・最上照子・室井明・嘉山征勝・嘉山昭子・嘉山安俊・嘉山悦代・嘉山宮世

★団体(8団体)
太陽の家・やまびこ荘・サニービル・ケアハウスあっとホーム・横須賀グリーンヒルケアハウス・横須賀友の会・神奈川県美容美髪生活衛生同業組合・横須賀中央支部・田浦地域福祉センター

平成17年12月1日～平成18年2月28日
(順不同・敬称略)

「賛助会員募集中」
★お名前とご住所を、表紙にある連絡先へ、電話、はがき、FAX、Eメール等でお伝えください。
三浦藤沢信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙(両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります)を送付させていただきます。
団体会員 一口5000円
個人会員 一口1000円
会費は年会費となっております。お一口数は何口でも結構です。

賛助で参上!
社協活動応援団



賛助会員のご紹介

ローンセンター

ローンのことならなんでもご相談ください。

○住宅金融公庫・年金住宅融資、住宅ローン、消費者ローンなど

TEL 046-821-1704 (代) Fax 046-821-4341

平日及び土曜日・日曜日：午前9時～午後5時

(但し、祝日および1月1日～3日、12月31日は除きます。)



TRUbank Miura Fujisawa

三浦藤沢信用金庫

http://www.shinkin.co.jp/miurafuj

くらしの相談室

まずはお電話でお気軽にご相談ください。

○毎日の暮らしで困ったことや知りたいこと(金融以外のことでも)
○資金運用や融資のこと、企業経営のことなど

フリーダイヤル
0120-046-801

中央駅前出張所内
お客様相談室

平日：午前10時～午後7時

土曜日・日曜日・祝日：午前10時～午後5時



ボランティアコーナー

よこすかボランティアセンター

開 所 月曜日～土曜日 9:00～17:00 (日曜日と祝日は休み)
 場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1
 汐入駅から徒歩6分「ショッピングプラザ横須賀」の右となり、
 市立総合福祉会館の4階です。
 電 話 (821) 1303 (825) 0017 / FAX (824) 8110
 E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp (お問合せ)
 koza@yokosuka-shakyo.or.jp (講座の申し込み)

平成18年6月4日
開催!!

やさしさ広げ

ふれあいフェスティバル

おもなイベント内容

- 盲導犬のデモンストレーション
- 保育園児の絵画展示 ●福祉バザー
- ふれあいコンサート ●高齢者の作品展示
- 手話、要約筆記、音訳、点字、車いす等の体験コーナー
- 介護相談、栄養相談、ボランティア相談等の相談コーナー
- 障害者地域作業所の作品販売 ほか

日 時: 平成18年6月4日(日) 午前10時～午後3時
 場 所: 横須賀市立総合福祉会館
 (本町2-1 ダイエー隣り)

※駐車場がないためご来場の際は公共の交通機関をご利用ください。

ふれあいフェスティバル ボランティア募集!

“ふれあいフェスティバル”当日のお手伝いをしていた
 だくボランティアを募集します。

時 間: 当日6月4日(日) 午前9時～午後4時(予定)
 活動内容: 駐車場係、会場案内係、お弁当係兼チラシ配
 布係、売り子係など、詳しくはボランティア
 センターまでお問い合わせください。
 申し込み: 5月8日(月)まで

春到来★ボランティアはじめてみませんか?

趣味を活かした活動をしていただける方を募集してい
 ます。

- 書道 ●マジック ●日本舞踊 ●三味線
- バスケットボールの指導 など

個人での活動はもちろんのこと、グループとしての活
 動など活動方法はいろいろとあります。
 ぜひ一度ボランティアセンターまでご相談ください。

スポーツ、音楽などを指導できる方大募集!!

おもちゃの病院 開院日のお知らせ

- 4月1日 ● 5月13日 ● 6月4日 ● 7月1日
- 8月5日 ● 9月 2日 ● 10月7日 ● 11月4日
- 12月2日 ● 1月13日 ● 2月3日 ● 3月3日

毎月第1土曜日

ただし、1月と5月は第2土曜日

また、6月は“やさしさ広げ”ふれあいフェスティバル
 が開催される6月4日(日)となります

時 間: 午前10時～正午

場 所: よこすかボランティアセンター 第1活動室
 ※1人2品まで、電池で動くおもちゃをお持ちの際は、
 新しい電池をご持参ください。



春の入会キャンペーン

幼児・ジュニア会員

特典 1

教材プレゼント

(水着、帽子、スクールバッグ、
ヘルパー、カードケース)

特典 2

グループ入会 (2人以上で同時入会の方)

最初の月の授業料を
お 1 人 に つ き **2,000円割引**

乳児、成人、婦人、腰痛、
アクアウォーキング会員

入会金無料

1日無料体験授業実施中!!

ご都合の良い日に1度体験されてみませんか...

- 幼児・ジュニアクラス...通常の練習時間帯
- 乳児クラス.....(火・金) 11:00～12:00
- 腰痛クラス.....(水・土) 11:00～12:00
- 婦人・成人・アクアウォーキングクラス...通常の練習時間帯

☎
電話予約制

◆お申込み・お問合せ

横須賀イトマンスイミングスクール

横須賀市日の出町3-11

☎046-823-6170





お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも市立総合福祉会館2階です。
相談日が祝日に当たる時はお休みとさせていただきます。 昼12時～午後1時はお昼休みとさせていただきます。

権利擁護相談(弁護士相談)

このようなことで困っていませんか？

● 障害のある子供に財産を残したい

● 障害のある兄弟が借金の返済を迫られている

● 認知症のある親が知らない間に、高価な買物をしていた

高齢の方、障害のある方の権利を守るための相談に弁護士がお答えします。

【予約制】
事前に職員が相談内容をお伺いします。

● 毎月第3水曜日

午後1時～午後4時

一人45分です。

予約は、TEL(821)3605

生活福祉資金貸付相談

地域における自立生活を支援するため、生活福祉資金貸付相談を受け付けています。

【相談にあたって…】

① 使用目的別に資金種類があります。

(一般生活費は貸付できません)

② 地区担当民生委員・児童委員による相談援助活動が行われます。

③ 借受人世帯の自立を支援できる連帯保証人が必要です。

(市内在住の方)

【完全予約制】地区民生委員・児童委員とともに相談内容をお伺いいたしますので、来所前に必ずご連絡ください。

● 毎週月・水・金曜日

午前9時～午後5時

予約はTEL(821)1301

地域福祉課 生活福祉資金担当

介護相談

福祉機器や介護について介護福祉士がお答えします。

● 毎週月曜日～金曜日

午前10時～午後4時

福祉機器展示場

電話相談

TEL(824)9436

住宅改造相談

高齢者や障害のある人がより住みやすい環境をつくるための相談に建築士、介護福祉士等がお答えします。

※見積書の作成や業者の紹介、斡旋はできません。

【予約制】

● 毎月第4水曜日

午前10時～午後3時

予約はTEL(821)1301

総合福祉会館8階食堂

リニューアルオープン!

平成18年3月22日(水)、横須賀市立総合福祉会館の8階食堂が「レストラン ほっとベル」として、装いも新たにリニューアルオープンしました。昼食以外にもお汁粉等の甘味やドリンクバーを楽しめるレストランです。

メニュー

- ☆選択ランチ ¥600～
・主菜(4種)、付け合せ(5種)、スープ(3種)から自由に組み合わせ可能。
- ☆サラダバー(昼のみ) ¥200
- ☆ドリンクバー ¥150
- ☆甘味セット(喫茶時のみ) ¥350
- ☆その他、カレーや種類もあります。

各種パーティ受付、会議室等への弁当・コーヒー配達もいたします。



問 合 せ レストラン ほっとベル
TEL.825-0121

場 所 総合福祉会館8階
営業時間 11時～18時
定 休 日 月曜日



2階ともしびショップも好評営業中

入れたてのおいしいコーヒーをお楽しみいただけます。菓子やパン、弁当などの販売もあります。モーニングコーヒー実施中(通常¥250→¥200) ※朝10時まで

ともしびショップ TEL.821-1502

ありがとう

社会福祉のために、次の方々から温かい寄付がありました。

平成17年12月1日～

平成18年2月28日分

(敬称略)

ナチュラルクラブ横須賀、横須賀市消費生活研究会、山本明、源馬ムツ、浦賀第一民協OB会、荻野小学校PTA、神奈川県生命保険協会、手話ダンスゆらぎ、(株)根岸工務店、全日産自動車労働組合、追浜支部、バーラー風羅邑、桑山信晃、佐々木ミチ子、渡辺邦男、三浦半島アーティスト芸能連盟演歌部、(株)根岸工務店協力会、サークル你好、みちしあ会、横川和司、社団法人横須賀法人会、ボランティアサークル「ふれあい」、安倍三代、渡辺芳男・バカマー折原隆孝、徳嶺啓子、久里浜地

区ボランティアセンター、堀野和子、横川和司、錦古里純子、中里末子、横須賀市立博物館、三浦藤沢信用金庫、NPO法人イー・エルター、山崎峰崇、渡辺訓宏、斎藤武夫、飯塚佳子、横須賀市老人クラブ連合会、バーラー風羅邑、野村佐江子、オザフシグコ、行基子エ子、手話サークル逸見、下山勝巳、シルバー人材センター、衣笠地区ボランティアセンター、大津地区ボランティアセンター、さくら会、亀井裕子、辻和夫、坂本春子、大橋地区ボランティアセンター、神原利夫、皆川敏子、横須賀市自然人文博物館、追浜行政センター、健康福祉総務課、上町第2地区ボランティアセンター、武谷広子、匿名5件
寄付金 二十九件
一、〇五八、五六七円
物品 四十九件

あとがき

軽い認知症で、グループホームへ入所した高齢者から民生委員へ「家に帰りたい」と、度々電話がかかってくるようになりました。

子どもがなく、ひとり暮らしだったこの方が、安心して暮らすことができるグループホームへ移転してからは、財産をめぐって大変な騒動があり、それに関わった人々がとても傷ついた経緯がありました。今では「親族の方によく聞いておきますね」など体裁の良い言い訳や、地域の様子を知らせたりして対応をしています。

この方のように金銭的に余裕のある場合は、受け皿も豊富です。

しかし、収入は少ない年金だけ、と

いう高齢者の悩みは深刻で「固定資産税や介護保険料などが払えなくなつた」「光熱費が払えなくて閉じこもっている」「何かと近隣の人に当たり迷惑をかける」などのサインを出す高齢者が地域に始まりました。

このような方々のために「生活保護」「成年後見」などの制度がありますが、いざ利用となるとなかなか難しい面がたたくさん出てきます。人と制度をつなげるには「人の心」が伴わないとうまくつながらないことに気が付かれます。

誰もが、住み慣れた我が家で安心して暮らせるように、やさしい人が住む、やさしい地域が広がることを願わずにはいられません。